

環境教室 (アイシン・エイダブリュ株式会社)

総務部 社会貢献グループ & NPO アスケット)

九月二十一日、四年生が出前授業で「水について」の学習をしました。

「ふりかえりシート」より

わたしは、こうぎで食べ物や水をむだにすてたり、残してはいけないということを知りました。ある国では、子どもが3秒に1人のわりあいでなくなっていて、食べ物も水もないのに、日本は食べ物や水があり、わたしたちは幸せだと思いました。全部の国が笑顔になるように、ゆたかな国から少し食べ物や水を分けてあげるといいと思います。スプーン1杯の水をほかの国と分け合って使っていきたいです。

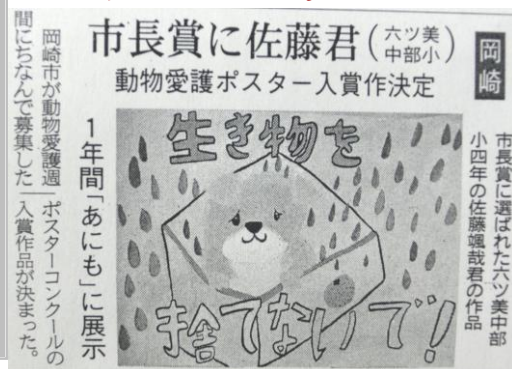
(一組)

わたしは、こんなに苦しい生活をしていることをはじめて知りました。なので自分たちで食べ物を作って苦しい生活をしている人たちにあげたり、ぼきんをしたりして、幸せな生活をおくれるようにしたいと思います。

(二組)



祝 市長賞 4年 佐藤颯哉君



お知らせ

九月二十九日(土)

●開会式 午前九時

●場所 県営総合岡崎運動場

小学校陸上競技大会が開催されます。学校で真剣に練習をしていますので、応援をよろしくお願いします。

十月七日(日)

●開会式 午前九時 雨天中止

●場所 中央総合公園 球技場

市民体育祭、理科作品展(武道館)

「うそつき大ちゃん」(劇団たんぽぽ) 九月二十日実施
おはなし

大ちゃんはいつも一人。一人で寄り道ばかりしている。大ちゃんはみんなから「うそつき大ちゃん」とよばれている。だって通称「ドブ川」とよばれている屋下(やした)川に魚がいるって言うんだ。それも六〇センチの鯉だって! しかもアユもウナギもいるんだって。さらに巨大ネズミも!!

大ちゃんは何で「うそ」ばかりつくんだらう...! 「うそつき大ちゃん」。寄り道ばかりの「うそつき大ちゃん」。

そんなある日、ぼくは大ちゃんと二人きりで、屋下川の河原を歩いた。そこでぼくは知った。屋下川に六〇センチの鯉が本当にいるってことを。巨大ネズミの巣もあった!

大ちゃんの言ったことは本当だったんだ!

ぼくの心は痛んだ...。だって大ちゃんは「うそつき」なんかじゃないんだから。

それからぼくは大ちゃんといっしょにいる時間が長くなった。いつもの景色がぜんぜんちがう! 大ちゃんといると新しい発見がいくつもあって、ぼくの心はワクワクした。

大ちゃんの冒険がはじまった!

